

課題名	39 麦類奨励品種決定調査	分類	③
	平成3年産小麦品質の長雨による品質低下の実態		
試験研究年次	3年(完了)		
<p>I 目的</p> <p>3年産小麦は登熟初期の倒伏と登熟中期～後期の長雨により、形質不良や発芽粒等が多く発生し、品質は極めて劣った。そこで、品種、産地等について品質低下の実態を明らかにし、小麦品種選定の資とする。</p>			
<p>II 試験方法</p> <p>1 降水量 農総試及びアメダスの観測値。</p> <p>2 供試品種 農林61号、シロガネコムギ、ニシカゼコムギ、西海171号の4品種・系統。</p> <p>3 栽培法 各地の標準的栽培法による。</p> <p>4 被害粒調査方法 粒厚2mm以上の精麦について1区約8g、2反復。被害粒は硬質粒、発芽粒を分類し、退色粒、クサレ粒、未熟粒はその他とした。</p> <p>5 検査等級 福岡食糧事務所による。</p>			
<p>III 主要成果の概要</p> <p>1 本年の気象の特徴と地域別降水量</p> <p>5月の降雨日数は過去最高の被害を生じた38年の24日につぐ18日と多かった。6月4日から9日まで降雨はなかったが、特に6月10日に多かった。地域別降水量をみると、宗像地域で5月下旬～6月上旬、飯塚地域では6月1半旬が他の地域よりも少なかった。</p> <p>2 品種間差と主要品種の産地別品質</p> <p>被害粒の種類は品種により差がみられた。西海171号は、本年のような長雨条件下でも比較的品質は良く、品種選定の重要性が示唆された。奨励品種決定調査7カ所の中では明かな地域間差がみられ、鞍手町鉦害試験地は品質が最も優れ、ついで行橋市豊前分場が優れた。一方、大木町筑後分場、久留米市、田主丸町では品質が不良であった。</p> <p>3 地域別の検査等級</p> <p>検査等級は大半が規格外であった中で、宗像、飯塚地域では2等比率が高く、特に、宗像では80%と高かった。また、この両地域では各品種とも1、2等級比率は高かった。これは奨励品種決定調査の地域間差とほぼ一致した。</p> <p>以上のように、本年における小麦品質の低下は5月中旬～6月上旬の長雨が大きく関与しており、県内でもこの間の降水量が比較的少なかった宗像、飯塚地域での品質低下程度が小さかった。</p>			

IV 主要成果の具体的データ

第1表 長雨災害年と豊作年の降水量、作柄

月・旬	長雨災害年				豊作			
	38	45	46	51	3	59	平年	
降水量 mm	5.上	229	118	23	3	18	4	59
	中	72	12	47	90	86	92	60
	下	164	74	149	162	123	20	55
	6.上	72	60	104	150	223	59	83
作況指数	6	37	99	54	57	166	-	
1・2等比率 %	0	18	54	14	23	99	-	

第2表 地域別降水量

時期	地域別降水量(mm)			
	宗像	飯塚	柳川	行橋
5.上旬	24	19	22	27
中旬	50	77	163	56
下旬	42	92	71	57
6.1半旬	36	22	59	39
6.2半旬	88	156	112	146

第3表 品種、産地別の品質

産地	品種・ 系統名	成熟 期	倒伏	検査 等級	整 粒	硬 質	発 芽	その 他
筑紫野市 農産研究所	農林61号	6月8日	2	7	9%	74%	1%	16%
	シカネコムキ	7	0.2	6.3	58	12	4	26
	シカネコムキ	5	0	8	24	32	24	20
行橋市 豊前分場	西海171号	8	0	5	71	8	1	20
	農林61号	6.6	3.5	7	33	42	0	25
	シカネコムキ	3	0	5	65	7	0	28
大木町 筑後分場	シカネコムキ	2	1	7	31	19	7	43
	西海171号	5.30	4.0	5	68	5	0	27
	農林61号	6.4	4.3	7	11	34	1	54
鞍手町 鉾害試験地	シカネコムキ	2	0.5	7	21	18	2	59
	シカネコムキ	2	1	7	21	11	11	57
	農林61号	6.7	0.5	4	72	5	0	23
瀬高町	農林61号	6.3	0.5	7	25	25	1	49
久留米市	〃	1	3	7.5	2	48	0	50
田主丸町	〃	5.31	2	7.5	5	40	1	54

注)  
 ①倒伏は、0(無)～5(甚)で表す。  
 ②検査等級は、1(1等上)…4(2等上)…7(規格外A)…9(規格外C)の9段階で表す。  
 ③農産の西海171号は遅播のデータ。

第4表 食糧事務所の支所別の検査等級、品種構成、品種別上位等級比率

支所名	検査等級比率(%)			品種別作付状況(%)			品種別1,2等級比率(%)		
	1等	2等	規格外	農林61	シカネ	シカネ	農林61	シカネ	シカネ
東福岡	0	6	94	28	71	1	20	42	-
西福岡	0	20	80	35	0	65	0	-	0
宗像	0.2	80	20	47	53	0	85	77	-
北九州	0	0	100	4	96	0	-	0	-
飯塚	1.2	69	30	18	80	2	78	70	60
甘木	0	21	79	60	40	0	15	32	0
久留米	0	28	72	69	1	30	24	66	12
八女	0.1	16	84	3	14	83	0	38	17
柳川	0	20	80	49	26	25	20	36	26
行橋	0	24	76	20	75	4	16	21	74

注) 検査等級比率は、10月20日現在の結果。

V. 成果の評価と取扱上の留意点

水田裏作小麦の良質品種選定の資料とする。

VI 今後の研究上の問題点

地域別栽培管理の実態把握

VII 資料名

2年度 福岡県農業総合試験場 麦類奨励品種決定調査成績